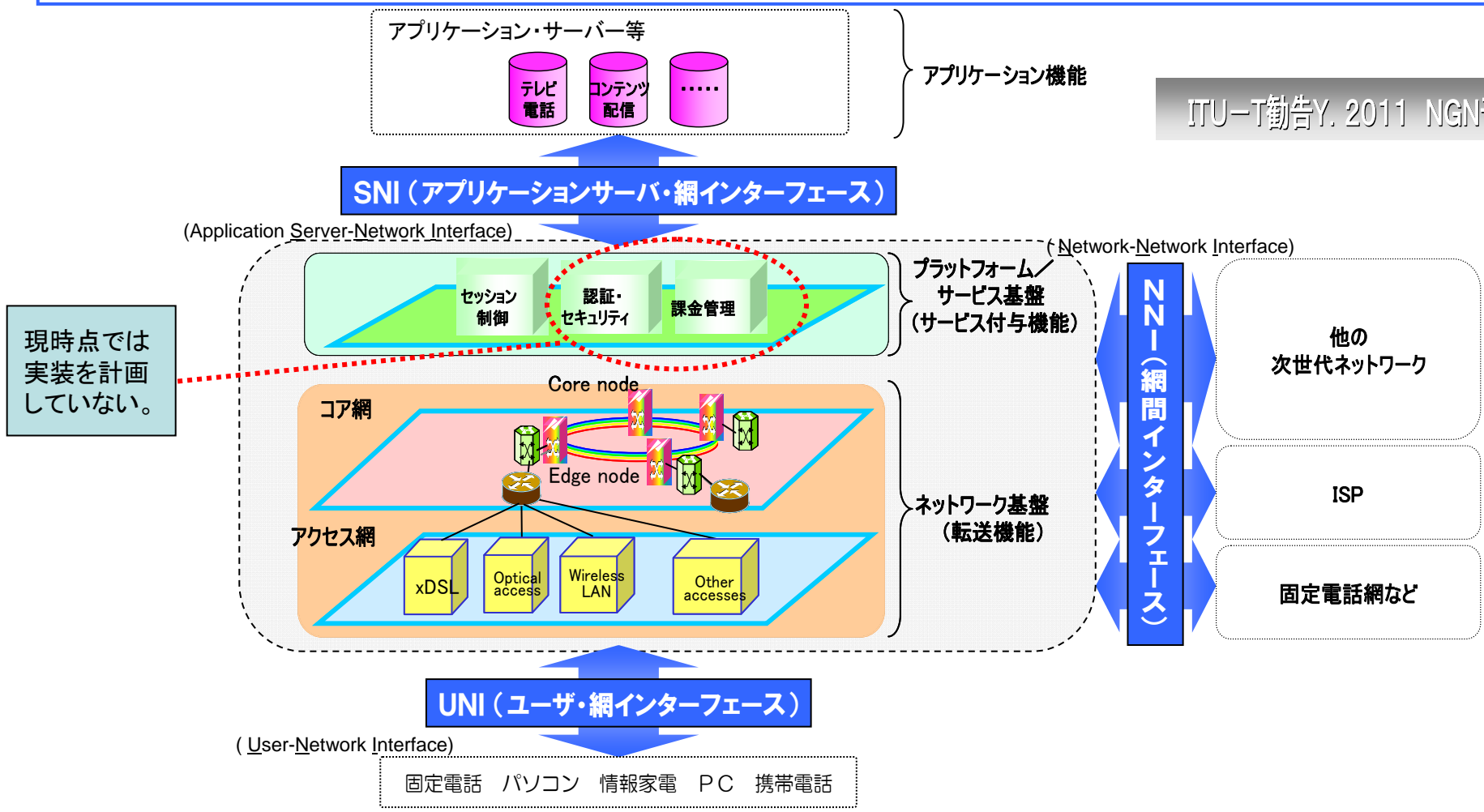


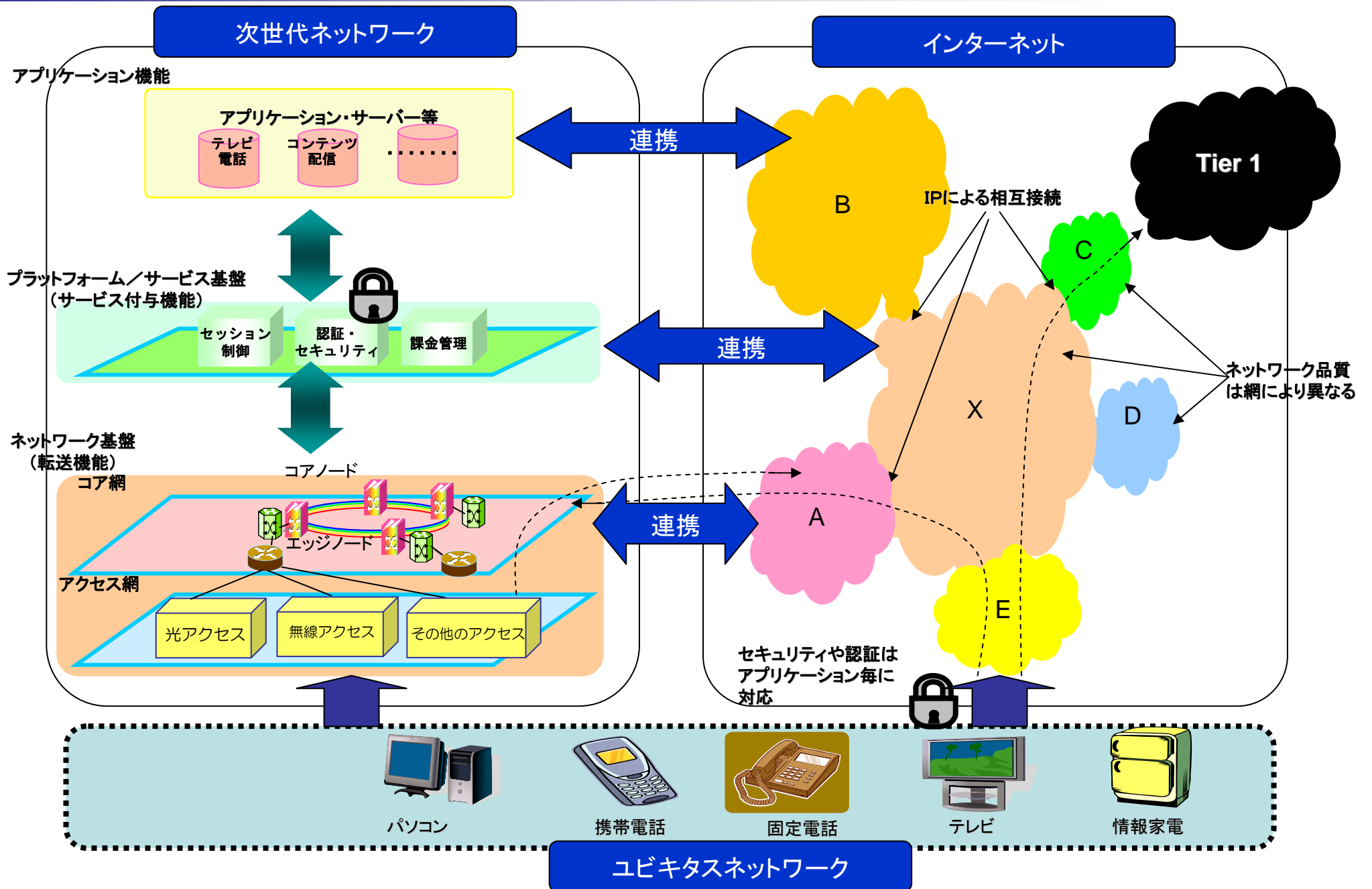
# 次世代ネットワーク(NGN)の概要

- 次世代ネットワーク(NGN)は、現在の電話網に代わるオールIPネットワーク。電話網が有する高い信頼性とインターネットが有する柔軟性の両立を基本理念としている。各国の通信会社が構築を計画。
- NGNでは、「最優先」、「高優先」、「優先」、「ベストエフォート」のクラスごとに通信会社が通信品質を保証。安定的かつ安全に超高速ブロードバンドサービスを利用可能。
- NTT東西は、08年3月末にNGNの商用サービスを開始。今後の我が国の通信網全体の中で基幹的な役割を果たすものになると見込まれている。

ITU-T勧告Y. 2011 NGNモデル



# ネットワークの選択の自由



# 指定電気通信設備制度の枠組み

一体的に適用

収益ベースのシェアが  
25%を超える場合に  
個別に適用する事業者を指定  
(NTTドコモに適用)

サービス規制

指定電気通信役務: 保障契約約款  
(特定電気通信役務: プライスキャップ規制)

行為規制

- 特定業務以外への情報流用の禁止
- 各事業者の公平な取扱い
- 設備製造業者・販売業者の公平な取扱い
- 特定関係事業者との間のファイアウォール

- 特定業務以外への情報流用の禁止
- 各事業者の公平な取扱い
- 設備製造業者・販売業者の公平な取扱い

接続関連  
規制

接続約款の認可

接続料の算定方法などについて法定要件あり

接続会計の整理

接続約款の届出

対象設備

不可欠設備として指定された  
固定通信用の電気通信設備

加入者回線及びこれと一体として  
設置される電気通信設備

不可欠性はないが、(電波の有限性により  
物理的に更なる参入が困難となる) 移動体  
通信市場において、相対的に多数の加入者  
を収容している設備

基地局回線及び移動体通信を提供するた  
めに設置される電気通信設備

指定要件

都道府県ごと、  
占有率が50%を超える加入者回線を有すること

各都道府県でNTT東西を指定

業務区域ごと、  
占有率が25%を超える端末設備を有すること

NTTドコモ、KDDI、沖縄セルラーを指定

第一種指定電気通信設備(固定系)

第二種指定電気通信設備(移動系)